

## 事業所における自己評価の集計結果 児童発達支援（公表用）

公表：令和6年3月25日

アンケート期間：令和6年2月1日～3月2日

事業所名：たけのこらんど

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	1	・利用者によっては狭いと感じる時もある為、部屋を効果的に分けて使用するなどの配慮をし、遊びを分ける(公園に行く等)グループ分けをするなどの工夫をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	0	0	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	0	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	2	0	・日ごとの振り返り、月ごとの振り返り等、事業所がよりよい方向へ 向かうために、会議等の場で目標意識をもてるよう議題にしている。
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1	0	・保護者様からの意見は、職員に周知し会議等で議題にあげて業務改善にむけて課題にしている。
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	9	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	0	・社内研修は毎月行っている、また必要に応じて外部研修も受講している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	1	0	・半年毎に保護者様と面談を行い、ご家庭での日常の困り事や、学校での様子、事業所内での様子を総合的に分析し、課題を設定した個別支援計画書を作成している。
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	0	・相談支援事業所等から送られてくるアセスメントツールを参考に利用児童の支援をしている。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	1	0	・ガイドラインを参考に支援内容を設定している。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	0	
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	・常勤職員が主となり立案し、プログラム内容は全ての職員に周知している。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	・成長を促せるよう、固定化しないように工夫している。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	1	0	・1日のスケジュールに、個別活動として課題を行い、集団活動としてレクリエーション等を行う取り組みを行っている。 ・その他、必要に応じて個別対応をしている児童もいる。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1	0	・非常勤職員の場合は午後出勤もあり、支援開始前には打ち合わせが出来ないこともあるが、当日重要な事(児童の体調面や帰宅時間、お迎え等)については業務時間内に伝えるようにしている
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	0	・業務に追われ当日中に打ち合わせを行えない日もあるが、その場合は翌日等に振り返りを行い、周知をするようにしている。
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	0	・児童発達支援管理責任者が出席している。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	1	0	・必要に応じて、可能な限りの連携を取っている。(関係機関担当者会議等)
	22	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1	0	・必要に応じて、可能な限りの連携を取っている。(関係機関担当者会議等)
	23	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	2	0	・必要に応じて、可能な限りの連携を取っている。(関係機関担当者会議等)
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1	0	・定期的にはないが、発達支援センター主催の研修等に参加している。研修内容は、後日回覧し全職員に周知している。 ・また、発達センターからのモニタリング等で、情報共有し連携を取っている。
	25	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	1	1	・事業所と園との直接的な交流会を行う事は難しいが、保育園や幼稚園と併用している児童がいるため、交流や遊ぶ機会がある児童もいる。
	26	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	0	1	・定期的には行われませんが、不定期に行われることがある地域の会議には参加している。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	・送迎時や定期的な面談の際に、情報を共有し共通理解を得ている。 また、必要に応じて個別相談に応じることもある。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	2	1	・特別に時間を設けての家族支援プログラムは行っていないが、必要に応じて個別に相談は受付けており、可能な限りで適切なアドバイス等は行っている。
保護者への説明責任等	29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	0	・契約時に説明を行っている
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	1	0	・同意を得ている。支援内容に不服や要望がある場合は、ご納得いただける計画書になるまで、訂正し内容を確認をいただいた上で同意を得ている。
	31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	・連絡帳や自宅への送迎時、または電話やLINE等の連絡ツールを用いて、必要に応じて可能な限りの対応を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	2	0	・保護者会などは現時点では開催出来ていないが、今後は保護者同士の連携の場を持てるような場を提供していきたい。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	・お便りの発行や、Instagram等で行事予定や活動報告を行っている。 ・連絡体制については、電話やLINE等の連絡ツールで対応している。
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	0	・お便りや連絡帳、自宅への送迎時に出来る限りの時間で情報伝達している。 また、電話やLINE等の連絡ツールを用いて、必要に応じて可能な限りの連絡をするように配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	8	・今後は機会を作っていきたい。いつでも見学に来てもらえるような姿勢で運営は行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	0	0	・定期的に事業所内で、訓練を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	
	40	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	0	0	・契約時に確認している。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	1	8	・対象児がない。 ・現在、食物アレルギーで配慮しなくてはならない利用児がないため行ってない。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	0	0	・委員会を開催し、該当児童がいる場合については、対応について職員全体で検討している。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。